

令和6年8月28日

報道関係 各位

名古屋市立大学 都市政策研究センター
地域活性学会第16回研究大会実行委員会
名古屋市立大学教授&実行委員長 鶴飼宏成
電話：052-872-5733

地域活性学会第16回研究大会開催のお知らせ

～「挑戦のエコシステム」をテーマに、地方創生の未来を語り合う～

地域活性学会は、名古屋市立大学都市政策研究センターとともに、2024年9月7日（土）・8日（日）に、第16回研究大会を名古屋市立大学滝子キャンパスにて開催いたします。本大会のテーマは「挑戦のエコシステム」。地方創生、地域活性化において、地域レベルでの取り組みの重要性が増す中、次代を担う人材育成を支援する「エコシステム」の構築が喫緊の課題となっています。

【大会の背景】

少子高齢化や人口減少といった社会課題が深刻化する中、今まで地域活性化に向けた様々な取り組みがなされてきました。地域活性学会では、これまでの規範論にとどまらず、地域レベルの具体的な取り組みから活動の実像を学び、大学研究者と実務家研究者がタッグを組み地域活性化の新たな可能性を探求してきました。名古屋市立大学都市政策研究センターは、大学の地域貢献度調査総合1位(2021年度・23年度)となった名古屋市立大学の全学的な共同研究体制のもと、名古屋大都市圏が抱える地域課題に対して、解決に寄与する調査・分析・提案を進めてきました。

【大会テーマ「挑戦のエコシステム」について】

今回のテーマ「挑戦のエコシステム」は、地域における挑戦を後押しし、持続可能な地域社会を実現するための新たな概念です。本大会では、以下の3つの要件を満たす「挑戦のエコシステム」の実現を目指します。

1. 挑戦者が安心して一歩を踏み出すことのできる地域
2. 挑戦を応援する人にあふれている地域
3. 挑戦の経験を伝えることをいとわない人にあふれている地域

【大会の見どころ】

- **基調講演**（9月7日(土)13時30分～、**一般に無料公開**）：産業界、行政、非営利活動でエコシステム形成をリードする地域活性化の第一人者による基調講演では、地域における挑戦の重要性と、その実現に向けた具体的な方策が示されます。（会場：名古屋市立大学滝子キャンパス3号館201教室）
- **地域活性シンポジウム**（9月8日(日)13時35分～、**一般に無料公開**）：東海地方で地域活性化に取り組む実践者によるパネルディスカッションでは、それぞれの具体的な取り組みや成功・失敗談が共有されます。（会場：名古屋市立大学滝子キャンパス3号館201教室）
- **フィールドリサーチ**：大会後には、産業観光を共通テーマに、地域における具体的な取り組みを視察するフィールドリサーチを実施します。（地域活性学会会員限定です）

【開催概要】

- **日程**: 2024年9月7日(土)・8日(日) ※フィールドリサーチ：9月9日(月)
- **会場**: 名古屋市立大学滝子キャンパス
- **テーマ**: 「挑戦のエコシステム」
- **共催**: 地域活性学会、名古屋市立大学都市政策研究センター
- **後援**: 中部経済連合会、名古屋市

【参加対象】

- 9月7日(土)13時30分～の**基調講演&鼎談**、8日(日)13時35分～の**地域活性シンポジウム**は、一般の方へ無料公開します。地域活性に関心のある方であればどなたでも参加いただけます。

【参加申し込み方法】

基調講演&鼎談、地域活性シンポジウムを聴講希望の方は、直接会場にお越しください。入場時に受付いたします。詳細につきましては、地域活性学会のホームページをご確認ください。URL⇒ <https://www.chiiki-kassei.com/pb/cont/taikai/1107>



【本件に関するお問い合わせ】

地域活性学会第16回研究大会実行委員会 実行委員長 鶴飼宏成（うかい ひろなり）
電子メール：ukai@econ.nagoya-cu.ac.jp 電話番号：052-872-5733（研究室直通）

【地域活性学会について】

地域活性学会は、地域活性化に関する学術研究と実践活動を推進することを目的とした学術団体です。
事務局：高知県高知市永国寺町6番28号 高知工科大学 地域連携棟4階 社会マネジメントシステム研究センター内



地域活性学会

The Japan Association of Regional Development and Vitalization

第16回研究大会
(愛知県名古屋市)

第16回研究大会テーマ

「挑戦のエコシステム」

日時

研究大会

2024年 9月7日(土)・8日(日)

フィールドリサーチ

2024年 9月9日(月)

会場

名古屋市立大学

滝子キャンパス 3号館・2号館

共催

地域活性学会
名古屋市立大学都市政策研究センター

後援

中部経済連合会
名古屋市

実施体制

地域活性学会第16回研究大会実行委員会
実行委員長：兼飼宏成(名古屋市立大学大学院教授)
副実行委員長：今瀬政司(愛知東邦大学教授)

プログラム概要

9月7日(土) 10:30~17:30 (受付10:00~)

オープニング、研究発表、研究大会シンポジウム、
能登半島地震報告、懇親会(18:00~20:00)

9月8日(日) 9:00~17:00 (受付8:30~)

研究発表、地域活性シンポジウム、
部会・企画・フィールドリサーチセッション、
総会、クロージング

9月9日(月) 9:00~16:30 (JR名古屋駅西口集合8:30~)

フィールドリサーチ
・エイベックス(株) 桑名先進工場、
・脱炭素先行地域「みなとアクルス」
・ナゴヤイノベーションズガレージ
・錦二丁目低炭素地区まちづくりプロジェクト
・円頓寺商店街
・なごのキャンパス

研究発表方法 (一般研究発表、学生発表)

発表形式

口頭発表25分 (発表15分+質疑10分)

応募方法

- (1)Webエントリー：5月20日(月)期限
- (2)研究発表要旨の提出：5月20日(月)期限
- (3)研究発表要旨の審査：6月上旬結果通知
- (4)発表予稿集原稿の提出：7月8日(月)期限

開催案内HP



開催案内ホームページURL : <https://www.chiiki-kassei.com/>

(詳細プログラム、発表応募・参加申込方法)

研究大会シンポジウム 「挑戦のエコシステム」

【市民公開プログラム（参加無料、事前予約不要）】

日 程：2024年9月7日(土) 13:30~15:50

会 場：名古屋市立大学 滝子キャンパス 3号館201教室

登壇者：宮本文武（一般社団法人中部経済連合会 常務理事事務局長）

中田英雄（名古屋市副市長）

中村憲和（一般社団法人わくわくスイッチ代表理事）

保井俊之（叡啓大学教授、地域活性学会副会長）

地域活性シンポジウム 「若者・新人・挑戦者を支える仕掛け×行動×志」

【市民公開プログラム（参加無料、事前予約不要）】

日 程：2024年9月8日(日) 13:35~15:05

会 場：名古屋市立大学 滝子キャンパス 3号館201教室

登壇者：今永典秀（名古屋産業大学准教授、CoIU大学 ボンディングシップ・アドバイザー）

加藤明彦（愛知中小企業家同友会相談役理事、エイベックス(株)会長）

岸川政之（元三重県多気町職員・未来の大人応援プロジェクト）

藤田まや（株式会社ナゴノダナバンク代表取締役）

伊藤恭彦（名古屋市立大学理事・副学長（教育））

今瀬政司（愛知東邦大学教授、市民活動情報センター代表理事）

大会参加申込

- ・研究発表者の申込：5月20日(月)期限
- ・一般参加者の申込：8月31日(土)期限
- ・フィールドリサーチ／懇親会／昼食の申込：7月31日(水)期限
- ・パネル展示の申込：8月7日(水)期限

お問合せ

地域活性学会事務局

TEL：088-821-7211 Mail：info@chiiki-kassei.com